

No. 240

'55 11 / 20



-10月末住民登録人口から

| | | |
|-----|-------|---------|
| 世帯数 | | 943 世帯 |
| 人 口 | | 3,767 人 |
| 転 入 | | 4 人 |
| 転 出 | | 8 人 |
| 出 生 | | 4 人 |
| 死 亡 | | 3 人 |

先月と比較して 3 人減

昨年の同月と比較して 65 人減

ひがし

広報

しらかわ

風邪に
備えて

寒い冬、そして
風邪の季節を前に
村内の各保育園や
小・中学校で、イン
フルエンザの予
防接種が行われま
した。

接種を受けて元
気にこの冬を乗り
切ってほしいもの
です。

——写真は越原保育園での予
防接種のもよう。

おもな内容

- 村民の誓い・村の花
決まる P 2 ~ 4
- 東中7人グループの研究が
優秀賞に P 5
- 婦人ソフトボール大会
のもよう P 6
- 村軟式野球リーグ戦
終わる P 7
- 年金だより P 8
- 村誌編さん室だより P 9
- トピックス P 10
- けいじ板は P 5 ~ 6 の下欄



■ 発行 岐阜県加茂郡東白川村

■ 編集／総務課 ■ 印刷／関市中部



東白川中学校体育館で行われた「村民の誓い制定記念大会」のもよう

本村は、過去三十年來「健康で豊かな村づくり」を指標に、心身ともにたくましい青少年の育成に努力してきました。

誓いは五つの項目

村の花は“みつばつつじ”

に育つ美風さえ侵しかねない現状になつてきました。

などで村民が日々の生活や社会活動の中に共通の目標

り、といふ声が盛り上るが、
村ではこれを受けて「村の誓い」と「村の花」の制
定準備を進めていたもので、

の項目からなり、村の花には、アンケートの中でもいちばん多かつた「みつばつつ

村民の誓い制定記念大会が十一月三日、文化の日に東白川中学校体育館で行われました。大会では、去る九月二十五日に開かれた第三回村議会定例会へ上程され可決された「村民の誓い」と、翌二十六日に告示された村の花「みつばつつじ」の発表をはじめ、村づくり功労者として今井好夫氏・桂川政一氏・河田勘市氏・田口良三氏・安江新氏の五人が選ばれ、表彰を受けられました。また、東京オリンピック金メダリストの中村昌枝さん（旧姓河西）をお迎えして「バレーボールにかけた私の青春」と題した記念講演も行われました。

「村民の誓い」「村の花」制定までの足あと

54.9.4 村社会教育委員協議会へ「村民憲章の作成」について諮詢。

54・9・10 村公民館運営
審議会委員に「村民憲章」

54. 9. 22 村文化財審議会へ「村の花の制定」について調査を依頼。

54
・
10
・
1
県下百市町村の「憲章・花・木」などについて制定状況調査を行つた。

54
•
10
•
25
村社会教育委員協議会から「村民の指標制定について」答申があつた。

54・12・14 村議会議員・
社会教育関係委員・学識経
験者ら六十人による教育懇

村民の誓い・村の花

11月3日 制定記念大会で



村の花に決まった
みつばつつじ

東白川村民の誓い

わたしたちは、東白川村民です。先人の遺業に感謝し、誇りをもって明るく住みよい村をつくります。

一、気持のよいあいさつをかわし、あたたかい心のふれあいを大切にします。
一、健康なからだをつくり、明るい家庭を築きます。
一、働くことに喜びをもち、豊かな村づくりに励みます。
一、美しい自然を愛し、うるおいのある村を育てます。
一、教養を高め、かおり高い文化の村づくりに努力します。

「じ」が決まりました。
いつまでも「村民の誓い」と村の花「みつばつつじ」を愛し、守り育てて行きたいもののです。

愛し、守り育てて行きたいもの

記念講演に

中村昌枝さん招く

例年、文化の日には文化講演会が開かれていましたが、ことしは「村民の誓い制定記念大会」が開かれたことにより、その名称も「記念講演」とし、講師としてお招きした

55・8・18 「村民の誓い」「村の花」についてのチラシを作成し、全戸に配布
（このもようは、広報二百三十号に掲載）

55・9・25 第三回村議会定例会に「村民憲章制定についての案」が上程され可決された。

55・9・26 村長が「村民の誓い」「村の花」制定委員十人を任命、協議した。

55・11・3 村民の誓い制定記念大会が行われ、約六百人の参加者のもとで発表された。



講演中の中村昌枝さん

中村昌枝さん（旧姓河西・東京オリンピック女子バレーボールキャプテン）による「バレーボールにかけた私の青春」と題した講演が行われました。

会場となつた東白川中体育館には約六百人の人が集まり、この講演に聞き入つてい

ました。

55・8・18 東白川村教育委員会第七回定例会で「村民憲章」「村の花」の制定につき村長に建議することを上程し可決。

55・9・25 第三回村議会定例会に「村民憲章制定についての案」が上程され可決された。

55・9・26 村長が「村民の誓い」「村の花」制定委員十人を任命、協議した。

55・11・3 村民の誓い制定記念大会が行われ、約六百人の参加者のもとで発表された。

55・9・26 村の花を「みつばつつじ」とする告示が行われた。

55・11・3 村民の誓い制定記念大会が行われ、約六百人の参加者のもとで発表された。

談会を開き「村民憲章」と「村の花」について検討。（このもようは、広報二百三十号に掲載）

村づくり功労者

今井氏ら五人を表彰



今井好夫氏

(大沢)

満州開拓団長として
任務を全う

「村民の誓い」「村の花」の発表にひき続いで、
村づくり功労者の表彰が
行われました。ことしめ
でたく表彰を受けられた
のは次のみなさんです。

氏は、満州開拓団の團長と
して多くの團員を統率。とく
に終戦後の混亂の中にあって
は、團員の生命の保全に献身
するなど、その任務を全うさ
れました。



河田勘市氏

(西洞)

村長として二十年
村の発展に寄与

教育者として活躍
社会教育振興にも功労



桂川政一氏

(日向)

氏は、在満国民学校の校長
として開拓団の子弟教育に献
身されるなど、多年本村の教
育者として活躍。また、社会
教育の振興にも功労がありま
す。



安江新氏

(日向)

医師として尽力
病院の基礎をつくる

氏は、文芸や彫刻などを通
じて後継者の指導に寄与され
ました。村の文化水準の向上に尽くさ
れました。



田口良三氏

(中谷)

文化水準の向上に尽力
文芸・彫刻など

氏は、五期二十年間村長と
して活躍。健康な村づくり、
植林緑化など村の発展に寄
されました。

院の基礎づくりに尽くされま
した。康管理に努力され、本村の病
院の基礎づくりに尽くされま
した。

氏は、医師として村民の健
康管理に努力され、本村の病
院の基礎づくりに尽くされま
した。

大会終了後は、恒例の
「チャリティバザー」が催され、
郡下の各町村から持
われました。

先生の「八〇年代の社会
福祉」と題した講演が行
われました。

加茂郡社会福祉大会が

十月二十四日、本村の東
白川中体育館で行われ郡
下の社会福祉関係者ら約
二百五十人が参加しまし
た。

大会では、社会福祉功
労者や団体などの表彰

や、青年・保母・家庭奉
仕員の代表による意見發
表などが行われました。

また、午後からは中部
女子短大助教授浅倉恵一

氏は、医師として村民の健
康管理に努力され、本村の病
院の基礎づくりに尽くされま
した。

大会終了後は、恒例の
「チャリティバザー」が催され、
郡下の各町村から持
われました。

本村で郡社会福祉大会

チャリティバザーも好評

売上げは27万円

ち寄った約千点の品物は
三十分余りで売り切れま
した。

このチャリティーバザ
ーの売上金は約二十四万
円ほど集まりました。こ
のうち半分は愛のともし
び基金へ、また、残りの
半分は郡内の社会福祉の
ために使われることにな
っています。

本村関係で表彰を受けら
れた方は次のとおりです
民生児童委員功労者
村雲ミツ子さん(大口)
松岡政吉さん(陰地)

田口廸夫さん(大明神)
身体障害者自立更生者
安江ゆきさん(宮代)
安江歳一さん(曲坂)

母子家庭自立更生者
古田美佐子さん(西洞)
大坪保美さん(下親田)
社会福祉施設優良職員
優良児童生徒

樋口智美・利久美さん
姉妹(西洞)
一神土保育園勤務

社会福祉関係団体
老人クラブ高砂会・寿会

社会福祉関係団体
老人クラブ高砂会・寿会



表彰式でトロフィーを受ける 東中7人グループの
メンバーたち 一岐阜市の教育センターで

孝君(西洞)の七人による「使いすてカイロの研究」で昨年の冬買った使いすてカイロの構造に疑問をもち、どんなしくみになつているか調べてみようと思ったことからとか。研究の項目は、化合物の分析や熱を出したあとの人気イロの変化など七八項目。辞書や図鑑などを参考にしながら調べたそ

優秀賞を受けたのは、東白川中三年の桂川容子さん(陰地)・安江健太郎君(黒瀬)・熊沢英昭君(大明神)・安江光晴君(大明神)・今井延行君(下野)・安倍芳孝君(西洞)の七人による「使いすてカイロの研究」です。

使いすてカイロ の研究が優秀賞に

東中7人グループが出品

十月二十一日から二十六日まで、岐阜市の県教育センターで行われた第二十四回岐阜県児童生徒科学作品展で、本村の中学生三百余点の中で優秀賞(全十八点)に選ばれました。

最終的には、カイロはサビの応用であり、鉄と水と塩の分量で熱量を変えられることがわかりましたが、まだいくつかの疑問点も残っています。

うです。

明にとり組んでいます。

今回の受賞を契機に、さらに研究心を高めてほしいものです。

伊藤先生(東白川小)の自作教具

発明くふう展で奨励賞に

伊藤政太郎先生(東白川小学校三年一組担当)の「光の進み方実験器」が、ことしも発明くふう展へ出品され、奨励賞に選ばれました。

廃物を利用して作られたこの自作教具は、光の進み方を学習するもので、考案の動機は「天気のよい日には太陽光で実験ができるものの、雨天やくもりの日には実験ができないため、どんな日にも使える教具ができるものだろうか」という願いからです。

この実験器、ひと口で説明することは容易ではあります。しかし、光源から出た光を平行にして受光板に平行にすると、受光板に平行な

戸籍の窓(十月)

—敬称略—



誕生おめでとうございます。

(柏木)土井 信行

則子

克二男

哲

久

邦

明

日香

美

長女

江

洋

次

裕

貴

貴

哲

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

久

スポーツ

スポーツ

スポーツ

■ 善意の寄付

次のような寄付をいただきました。それぞれのご意

志にそって活用させていた

だきます。——敬称略——

(社会福祉費)

現金一万三百五十円——明るい社会づくり推進協議会

第四回婦人ソフトボーグ大会が、十月二十六日に総合運動場で行われました。当日は夜間などを利用して各地区ごとに練習を重ねてきた十チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

ことしの大会には、若い主婦や青年女子の参加も多く、地域の仲間と秋の一日をソフ

トボールで楽しんでいました。
婦人によるソフトボールは年一回の大会のほかは、各地区の自主的な練習や大会のみにとどまっていますが、年間にとどまっていますが、年間を通じだれでも気軽にできるスポーツとして年々その熱が高まっています。

今後、リーグ戦を行うなど

また、同日の試合の間を利用して、研修館で体力テストも行われました。

閉眼片足立・反復横とび・垂直とび・握力・立位体前屈の五項目で、それぞれの結果

をもとに今後の運動方法などの指導が行われました。結果の良し悪しに関係なく真剣にアドバイスを受ける参加者の姿が印象的でした。

教育委員会では、今後もうした機会を利用し、体力テストを行う予定で、年齢に見合った体力を維持させる知識をより多くの人に知つてもらい、スポーツを通じて健康な体をつくるべし——。と話しています。

当日の結果は次のとおりです。

優勝 黒淵・柄山チーム
準優勝 平東チーム
三位

・とき 十二月八日
・ところ 十時三時
・ところ 村民センター



昨年にひき続き優勝を果たした陰地上チームの選手たち

—総合運動場で

■ 人権相談所開設のお知らせ

次のとおり人権相談所が開設されます。財産上のものごとや日常生活の上で困ったことのある方は、お気軽にご相談ください。

優勝旗(基・トロフィー)
校PTA
基——村教育委員会

校名入り湯飲み茶わん百個
——多治見市立滝呂小学校

少年朝日年鑑二冊
——柏木 古田眞之助
しゃくなげ大樹一本
——七宗町 井戸尚之
平 柳間一吉
——平 柳間一吉
——柏木 古田眞之助
しゃくなげ大樹一本
——七宗町 井戸尚之
平 柳間一吉
——平 柳間一吉
——多治見市立滝呂小学校

ラッキーが全勝でV3

村軟式野球リーグ戦終る

村軟式野球リーグ戦は、五
月十一日に幕を明け十月二十
六日の試合で予定の六十六試
合を終了しました。

ことしの大会には十二チーム

ムが参加し、優勝をめざして
熱戦を繰り広げた結果、昨年
にひき続きラッキーチームが
優勝を飾りました。

ラッキーチームは通算三度



V3を果たしたラッキーのメンバー

| | | | |
|-----|----------------|-----|-------------------|
| 五位 | 東白川莊年 | 準優勝 | 飛龍(九勝二敗) |
| 八位 | (六勝四敗一分) | 三位 | 役場B(八勝三敗) |
| 九位 | ペアーズ (六勝五敗) | 四位 | オールスターズ (七勝四敗) |
| 十一位 | (五勝四敗二分) | 五位 | 准優勝 飛龍(九勝二敗) |
| 太陽 | (一勝九敗) | 六位 | ペアーズ (六勝五敗) |
| | | 八位 | (三勝七敗一分) |
| | | 九位 | (三勝八敗) |
| | | 十一位 | 平西(三勝八敗) |
| | | 五位 | 五加(二勝九敗) |
| | | 六位 | バッファロー(二勝九敗) |

目の優勝。戦績は十一戦全勝
という好成績でした。

今年度の大会成績は次のと
おりです。()内は戦績

優勝 ラッキー

(十一戦全勝)

三位 役場B(八勝三敗)

四位 オールスターズ
(七勝四敗)

五位 東白川莊年
(六勝四敗一分)

六位 ペアーズ
(六勝五敗)

八位 (五勝四敗二分)

九位 (三勝七敗一分)

十一位 (三勝八敗)

太陽 (一勝九敗)

バッファロー (二勝九敗)

北風が吹くころになると
あれば出るのが風邪です。
元気で遊んでいた子が顔を
赤くして熱を出すると親はあ
わてるものです。こんなと
き、親としてこどもにやつ
てあげるべきことを考えて
みましょう。

注意深く観察を

こどもの急患でいちばん
多いのは「熱が出た」とい
う訴えです。そこ

で、お母さ
んはあわて
ず熱以外の
症状も注意
深く観察し
てください。

これは、診断の助けに
なります。

とくに、次のことを確認
しましょう。△発しんはない
か。△便秘していないか。
△せき・鼻汁の程度はどう
か。△熱以外に痛いところ
はないか。

頭を冷やすときは…。
発熱というとまず頭に思
い浮かぶのが冷やすとい



こどもと熱
さましの
使い方

ことでしょう。頭を冷やす
ことはかまいませんが、そ
のときは肩を冷やすいよ
う注意しましょう。高熱が
続くときは、頭のほかわき
の下やくびすじを冷やすの
も効果があります。

水分の補給を

こどもの発熱の場合、発
汗などによる水分の不足が
熱を上げます。あっさりし
たものを飲

ましましょ
う。

は、下熱剤に頼ることにな
りますが、このときは次
ことを考慮してください。
①熱を下げるのことと病気を
なおすことは関係がないと
いうこと。
②使う状態、時間の間隔は
指示を厳守すること。
③便秘していると坐薬は効
果がないため、浣腸で便を
出してから使用すること。

年金だより

“うつかりで”支給停止も

現況届の提出にご注意を

国民年金の老齢年金、通算老齢年金を受けておられるみなさんには、毎年一回、現況届を提出していただることになっています。この現況届の提出時期は、ことしの四月か

ら変わっています。

これまで、どなたも毎年二月十五日までに提出していましたが、現在はそれぞれ年金受給者本人の生まれ月の末日までに提出していました

だくことになつています。

この届は、国民年金を受けている人がひき続いて年金を受け取ることができる手続です。うつかりして提出を忘る大好きな手続です。うつかりして提出を忘ると、年金の支給を止められます。

この調査は、製造業（製材所や木工所など）を営むすべての事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、有形固定資産額などを調査し、工業の実態を明らかにすることを目的としています。

なお、調査票に記載された内容は、外部には絶対もらさないで安心してご記入ください。

は、提出時期の用紙



およそ一ヶ月前に社会保険局へ返送してください。
国民年金についてのおたずねは、役場民生課年金係（有線二二六二番）へ。

工業統計調査に

ご協力ください

暮らしへカレンダー

*第16回加茂駅伝

- ・とき 12月7日 午前10時スタート
- ・ところ 八百津町役場～西中（美濃加茂）

*照見吟詠会

- ・とき 12月7日 午前10時～
- ・ところ 村民センター

*白寿大学

- ・とき 12月11日 午前9時～
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 白寿大学生

*栄養教室

- ・とき 12月11日 午前9時30分～
- ・ところ 村民センター

*三種混合予防接種

- ・とき 12月12日 午後1時30分～2時（受付）
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S51.10.4～53.9.30 生まれの未接種者と追加

*全村いっせいねずみ駆除

- ・とき 12月14日～20日
- ※全村いっせいに実施してください。

*妊婦相談（前期）

- ・とき 12月16日 午前9時～
- ・ところ 母子センター
- ・対象者 妊娠前期の人

*小・中学校第2学期終業式

- ・とき 12月26日

*健康相談

- ・とき 12月26日 午前9時～午後4時
- ・ところ 村民センター2階
- ※お気軽におでかけください。



今井 克武（かつたけ）くん

1歳6ヶ月

西洞 今井光・礼子さん 長男

一大好きなドラエモンのヘルメットをかぶって今日はごきげんです。

このコーナーへどしどしご応募ください。

写真と両親氏名、こどもさんの名前、それにエピソードや“将来こんなこどもに育ってほしい”願いなど書いてください。

応募先は役場広報担当かお近くの広報モニターへ。

伝説と民話



一村誌編さん室だより

五介の滝（その二）

あるとき又右衛門は、山中で五介の手下の賊を捕え杉の大樹に縛りつけ、その命とひきかえに首領五介の居場所をこそに成功した。そこで、いよいよ峠を乗り越えて久須見の山あいにある滝の傍らまで到着した。

山塞では、五介が煩ばたに座つて女に肩をもませていった。又右衛門は入口に近づくと鉄砲をかまえて「五介は内にか」と声をかけた。

五介は、はやくも鉄砲の名手又右衛門なることを知り、

「岩手の又衛か、残念じやない」と嘆じ、南ばん鉄鎖の着込みを着ようとした。

又右衛門は「五介覚悟せよ」と叫びながらすばやく第一弾を放ったが、敵もさるものとつさに炉ばたにあつた茶がまのふたをとつてこれを受け止めたとか。

すかさず第二弾を放せば、さすがの五介も鎖がまを持つて立ち向かうひまもなく、あえない最後をとげたという。

そのあとで山塞を焼きはらつて意氣揚々と引き上げてきた又右衛門は、先ほどの約束を忘れたかのように杉の木に

縛りつけておいた手下的の賊も射ち殺してしまった。
又右衛門は、藩主からほうびをもらい大いに面白を施しあが、それ以来砲術の方はすっかりだめになってしまった。命を助けてやるといふ約束を無視された手下の賊のうらみがこもってそうなつたと語り伝えられている。

「五介の滝」は、今でもチヨロチヨロと水が流れ、当時の名残をかすかにとどめている。

未来の主役

▼今月の料理▲

豚汁の献立

材料（四人分）

④豚の油身とにんにくをいため、肉を加えて色が変わつたら水を入れて沸騰させ、弱火にしてアツをすくい、十五分くらい煮る。
⑤ごぼう・にんじん・油揚げ・さといもを入れ、やわらかくなつたら、ねぎ・みそを入れ、しょうが汁を絞り入れ火を止める。

③さといもは八ミリくらいの輪切りにし、水にさらし塩でもんでぬめりを洗い落とす。

①豚肉は油身を少し切りと
って十五秒くらいのさいの
目に切る。
②油揚げは、熱湯を通して
油抜きし、二秒のたんざく
切りにする。

にんじん（小さめの舌切り）
八十ヶ・ごぼう（小さめの乱切）：六十ヶ・さとい
も：二百ヶ・ねぎ：八十ヶ・赤みそ：大きさじ四杯半・し
ょうが：少量

豚三枚肉：一百九・にん



花の上に花が 風変わりな百日草

このほど、中通の村雲四五郎さん宅の庭先で風変わりな百日草の花=写真=が見つかりました。

この花を見つけられたのは奥さんのひさ子さんで、花の手入れをしていて気付かれたとか。よく見ると一度花が咲き終わってから、もう一度花を咲かせたようです。

村雲さん宅では「この夏の異常気象が影響したのだろうか」と不思議そうでした。

トピックス トピックス

東白川小1・2年が

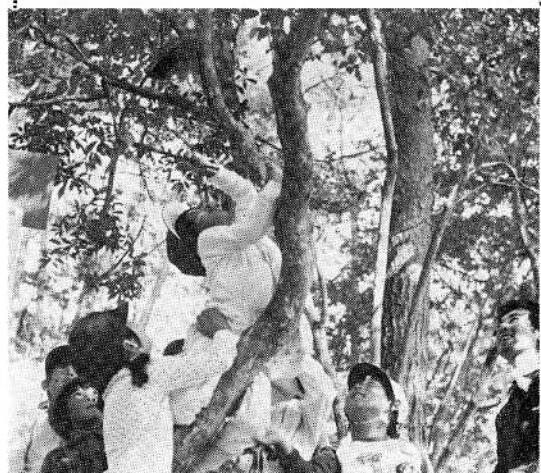
あそびチック楽しむ

11月1日、東白川小学校の1~2年生109人が“あそびチック大会”をしました。

あそびチックとはアスレチックをもじったもので、学校の裏山をコースに“フライパンたたき”や“ロッククライミング”など7種類のあそびを楽しみました。

=写真=は、フライパンたたきを楽しむこどもたち。

一小学校の裏山で



かむ

老ふかき身をこそ思へ生くらくは生きのまことを尽してゆ
かむ

○ 灯台に松根を灯せし世もありぬ電気毛布の夜具の中とは
神村早瀬きくよ

○ 紅白の餅を背負ひて立つ孫に手を添へやれば確かと歩みぬ
神村早瀬勇造

○ だまり居て素足で稻を刈る吾子が泥縄つかめり白歯をみせ
中谷田口かず子

霜月の肌寒き風にゆれながら夕日の中に光る穂すすき
中谷小池しゆいちの

地蜂の巣さがす人らし返り咲く三つ葉つづじの花乱しゆく
神村早瀬勇造

○ 東の間の日ざし追ひつつ乾上がらぬ豆乾す筵を曳きて位置替
平林守平

六十七才の誕生迎へし今朝の妻思ひなしかな面のつやけき
平伊藤重雄

暁を身に覚えつつ今朝もまた鳥居くぐりぬ愛犬と共に
西野安江澄



あなたの作品をお寄せください
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに神土田口良三宛に出してください